

第2回 鳥取砂丘西側エリアで持続可能な旅の形を考えよう
サステイナブルな未来をつくる！
企画ワークショップ

「かつての砂丘を想像し、地形を背景に歴史を語る」

● テーマは「想像する」

～地形からかつての鳥取砂丘を知り、未来の鳥取砂丘を想像する～

6.27(土) 10:00-15:00
(受付9:45-)

【定員】 20名 (定員に達し次第受付を終了します)

【場所】 山陰海岸国立公園鳥取砂丘フィールドハウス
鳥取砂丘西側エリア
(鳥取市浜坂字東浜1390-486)

【申込み】 チラシ裏のQRからお申込みください。

参加費
無料

大募集！
ジオパークや
環境をテーマに
活動する

高校生
大学生

アクセス

山陰海岸国立公園鳥取砂丘フィールドハウスへは、
鳥取自動車道 鳥取ICから車で約20分。

JR鳥取駅から路線バスで約20分「子供の国入口」下車、徒歩約10分

JR鳥取駅からループ麒麟獅子バスで約35分「こどもの国」下車、徒歩5分 (土日祝のみ)

未来の旅のかたち「サスティナブルツアー」

地域の自然や文化を守りながら、観光を通じて社会や環境に貢献する、そんな新しい旅のスタイルとして注目されているのが「サスティナブルツアー」。

ジオパークや環境をテーマに活動する大学生・高校生の交流を通して地域課題の解決につながる新しい視点やアイデアを活かした持続可能な「サスティナブルツアー」を企画するワークショップ。

このワークショップでは、地域の魅力を再発見しながら、持続可能な観光のあり方を考えていきます。あなたが想像する未来の鳥取砂丘は、どんな姿になっていますか。

スケジュール

- 9:45** 受付（集合場所：山陰海岸国立公園鳥取砂丘フィールドハウス）
- 10:00** 第1回目のワークショップのふり返りと意見の共有
- 10:30** 地形をもとにかつての砂丘を今昔写真で紹介
- 11:00** 「かつての砂丘を想像し、地形を背景に歴史を語るツアー」
講師：浜坂地区郷土史研究会 田中俊彦氏、若林憲生氏
- 12:15** 昼食
地域の食文化を活かした持続可能な観光コンテンツの一つとして”環境に配慮する”をテーマに開発したオリジナル弁当を試食。
食からもサスティナブルな未来について考える。
- 13:30** ワークショップ～砂丘の未来を想像する～
第1回目のワークショップの意見をふまえ未来の旅のかたちに向けた具体的なアイデアを考える。
- 15:00** 終了



ファシリテーター
公立鳥取環境大学
ゆほら かずひろ
袖洞 一央 准教授

地球の視点で地域を見つめ「ジオパークだからこそできる地域づくり」をテーマに数々のグループワークでファシリテーターの実績を持つ。

募集期間 5/30(土)～6/21(日)

●ご予約は
こちらから



悪天候等、中止になる場合は前日までに鳥取砂丘ビジターセンターのホームページ、SNS等でお知らせします。

お問い合わせ

山陰海岸国立公園鳥取砂丘ビジターセンター

TEL 0857-22-0021

開館時間 9:00～17:00



主催：山陰海岸国立公園鳥取砂丘ビジターセンター管理運営協議会

協力：公立鳥取環境大学 浜坂地区郷土史研究会

後援：山陰海岸ジオパーク推進協議会